



第131期 中間報告書

2022年1月1日 ▶ 2022年6月30日

鳥居薬品の志

患者さんとそのご家族や医療に携わる方々に誠実に向き合い、
患者さんの健康回復と、病に縛られない豊かで笑顔多い人生に貢献する

長い歴史の中で培った皆様からの信頼を受け継ぎながら、
時代や環境に合わせて柔軟に変革・進化し、
私たちだからこそ出来る医療への貢献に挑戦し続ける



決算のポイント

1 売上高は、「収益認識に関する会計基準」等の適用及び薬価改定による減少があったものの、アレルギー領域、皮膚疾患領域における販売数量の伸長等により、23,102百万円(前年同期は21,555百万円)。

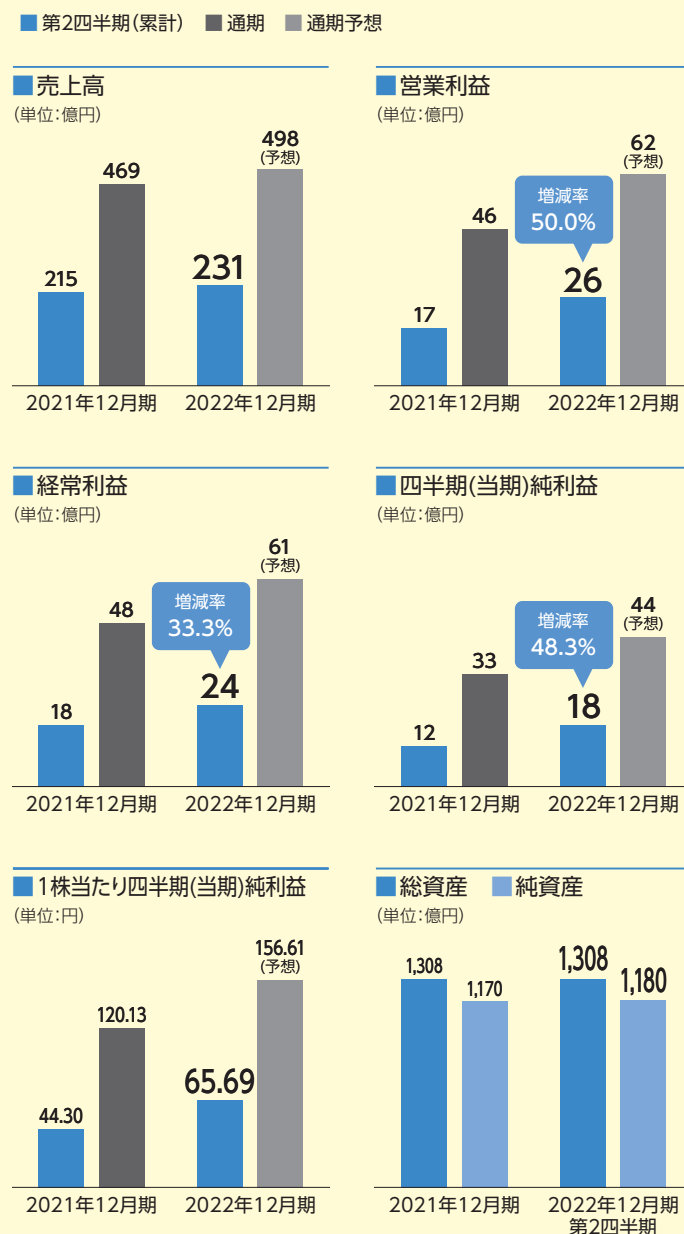
2 腎・透析領域の製商品売上高は、主に「レミッチ」が後発品の影響に加えて薬価改定もあり、5,736百万円(前年同期は6,493百万円)。

3 皮膚疾患領域の製商品売上高は、「アンテベート」が薬価改定の影響を受けたものの、「コレクチム軟膏」が小児向け処方を含む販売数量の伸長により、6,201百万円(前年同期は5,606百万円)。

4 アレルギー領域の製商品売上高は、アレルギー免疫療法のさらなる普及により「シダキュア スギ花粉舌下錠」及び「ミティキュア ダニ舌下錠」が伸長し、8,401百万円(前年同期は6,716百万円)。

5 営業利益は、売上高の増加等により2,682百万円となり前年同期に比べ、894百万円(50.0%)増加。

決算ハイライト



※第1四半期会計期間の期首より「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日)等を適用しており、当該会計基準等を適用した後の数値となっているため、売上高の増減額、増減率は記載しておりません。

株主の皆様へ



ごあいさつ

株主の皆様には、平素より格別のご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

第131期(2022年12月期)第2四半期累計期間の経営成績につきましてご報告いたしますので、ご高覧いただきますようお願いいたします。

今後とも当社は、成長戦略及びステークホルダーからの信頼維持を主要施策とする「中期経営計画2022-2024」の目標/課題を着実に達成すべく、全社一丸となって取り組んでまいります。

株主の皆様におかれましては、より一層のご支援、ご協力を賜りますようお願いいたします。

2022年9月

代表取締役社長 **松田 剛一**

領域別の概要

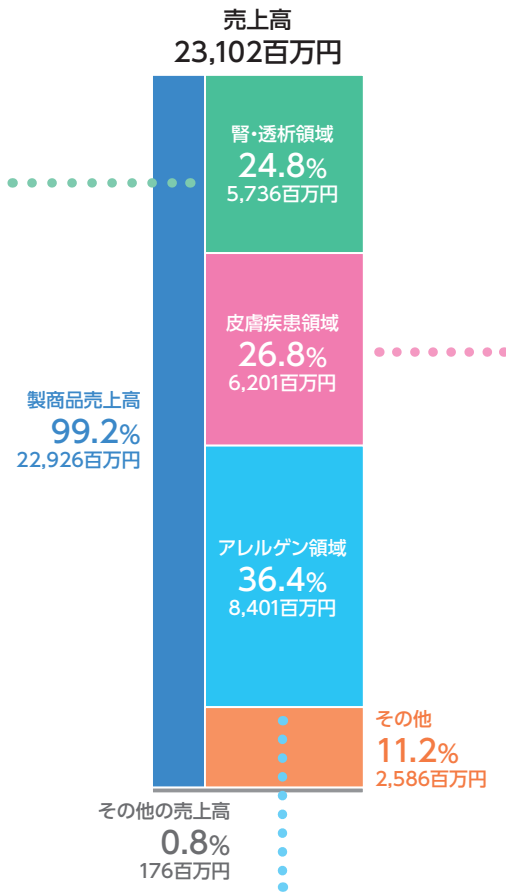
腎・透析領域

売上高 (単位:百万円)

2021年12月期 第2四半期(累計)	2022年12月期 第2四半期(累計)
6,493	5,736

リオナ錠
高リン血症治療剤／鉄欠乏性貧血治療剤

慢性腎臓病患者(血液透析患者、腹膜透析患者、保存期腎不全患者)さんの高リン血症を改善する薬剤です。また、2021年3月に鉄欠乏性貧血に対する効能または効果の追加承認を取得しています。



皮膚疾患領域

売上高 (単位:百万円)

2021年12月期 第2四半期(累計)	2022年12月期 第2四半期(累計)
5,606	6,201

コレクチム軟膏
外用ヤヌスキナーゼ(JAK)阻害剤

免疫反応の過剰な活性化を抑制することでアトピー性皮膚炎を改善する、世界初の外用ヤヌスキナーゼ(JAK)阻害剤です。また、2021年3月に小児適応に係る用法・用量の追加承認等を取得しています。

アレルゲン領域

売上高 (単位:百万円)

2021年12月期 第2四半期(累計)	2022年12月期 第2四半期(累計)
6,716	8,401

シダキュア スギ花粉舌下錠

スギ花粉症のアレルゲン免疫療法薬

スギ花粉症に対するアレルゲン免疫療法薬であり、成人及び小児等において使用可能な速溶性の舌下錠です。

ミティキュア ダニ舌下錠

ダニアレルギーのアレルゲン免疫療法薬

ダニ抗原によるアレルギー性鼻炎に対するアレルゲン免疫療法薬であり、成人及び小児等において使用可能な速溶性の舌下錠です。

「中期経営計画2022-2024」の進捗について

● 「中期経営計画2022-2024」主要施策

成長戦略

- ▶ 成長期新薬の普及・育成・価値最大化
(エナロイ、リオナ、コレクチム、シダキュア、ミティキュア、オラデオ)
- ▶ 新薬開発の推進 (JTE-061、VP-102)
- ▶ 導入体制の強化
- ▶ 経営戦略に沿った人事制度等の整備と働き方改革
- ▶ 企業風土改革

ステークホルダーからの信頼維持

- ▶ 安定供給体制の整備・強化
- ▶ 薬事規制の遵守と品質保証
- ▶ コンプライアンスの強化
- ▶ コーポレートガバナンスの強化

● 主な進捗

成長戦略

- ▶ 日本たばこ産業株式会社(以下「JT」)と日本国内における共同開発及び販売に関する契約を締結したアリル炭化水素受容体(AhR)モジュレーター「JTE-061」(一般名: tapinarof)のアトピー性皮膚炎患者対象の国内第Ⅲ相臨床試験(比較試験)の速報結果を公表(2022年6月)
- ▶ Verrica Pharmaceuticals Inc.と日本国内における独占的開発・商業化権に関するライセンス契約を締結した皮膚疾患治療薬「TO-208(Verrica Pharmaceuticals Inc. 開発番号: VP-102)」の伝染性軟属腫を適応症とした日本国内における第Ⅲ相臨床試験を開始(2022年7月)

主な研究開発品 (2022年7月29日現在)

開発番号 「製品名」	予定適応症等	剤形等	開発段階(国内)					備考
			PhaseI	PhaseII	PhaseIII	申請	承認	
皮膚疾患領域								
JTE-052 「コレクチム® 軟膏」	乳幼児アトピー性皮膚炎	外用剤			PhaseIII			<ul style="list-style-type: none"> ● JT創製化合物 ● JTと日本国内における共同開発及び販売に関するライセンス契約を締結
JTE-061	アトピー性皮膚炎	外用剤			PhaseIII			<ul style="list-style-type: none"> ● JTがDermavant Sciences GmbHと日本国内における皮膚疾患領域での独占的開発・商業化権に関するライセンス契約を締結した化合物 ● JTと日本国内における共同開発及び販売に関するライセンス契約を締結
	尋常性乾癬	外用剤			PhaseIII			<ul style="list-style-type: none"> ● JTがDermavant Sciences GmbHと日本国内における皮膚疾患領域での独占的開発・商業化権に関するライセンス契約を締結した化合物 ● JTと日本国内における共同開発及び販売に関するライセンス契約を締結
	小児アトピー性皮膚炎	外用剤		PhaseII				<ul style="list-style-type: none"> ● JTがDermavant Sciences GmbHと日本国内における皮膚疾患領域での独占的開発・商業化権に関するライセンス契約を締結した化合物 ● JTと日本国内における共同開発及び販売に関するライセンス契約を締結
TO-208	伝染性軟属腫	外用剤			PhaseIII			<ul style="list-style-type: none"> ● Verrica Pharmaceuticals Inc.と日本国内における独占的開発・商業化権に関するライセンス契約を締結 ● 自社開発 ● Verrica Pharmaceuticals Inc. 開発番号:VP-102
アレルギー領域								
TO-203 「ミティキュア® ダニ舌下錠」	室内塵ダニアレルギー疾患 (アレルギー性喘息) (アレルギー免疫療法薬)	舌下錠			PhaseII/Ⅲ終了**			<ul style="list-style-type: none"> ● ALK-Abelló A/Sと日本国内における独占的開発・販売権に関するライセンス契約を締結 ● 自社開発 ※今後の開発方針について検討中

会社概要 (2022年6月30日現在)

商号 鳥居薬品株式会社
設立 1921年11月1日
資本金 5,190百万円
主要な事業内容 医薬品の製造・販売
従業員数 567名
(注)従業員数は、当社から他社への出向者を除き、他社から当社への出向者を含む就業人数です。

本社 〒103-8439
東京都中央区日本橋本町3-4-1
トリイ日本橋ビル
TEL:03-3231-6811 (代表)

主な事業所 北海道東北支社(宮城県仙台市)、関東信越支社(埼玉県さいたま市)、南首都圏支社(東京都中央区)、中部支社(愛知県名古屋市)、関西支社(大阪府大阪市)、中四国支社(広島県広島市)、九州支社(福岡県福岡市)

役員

取締役・監査役

代表取締役社長 松田 剛一	常勤監査役 山本 賢
取締役 鳥養 雅夫	監査役 出雲 栄一
取締役 福岡 敏夫	監査役 松村 卓治

執行役員

常務執行役員 掛江 敦之	執行役員 角南 正記
常務執行役員 藤原 勝伸	執行役員 西野 範昭
常務執行役員 近藤 紳雅	

(注) 社外取締役 鳥養 雅夫及び福岡 敏夫、社外監査役 出雲 栄一及び松村 卓治は、東京証券取引所の規則に定める独立役員として同取引所に届け出ております。

株式の状況 (2022年6月30日現在)

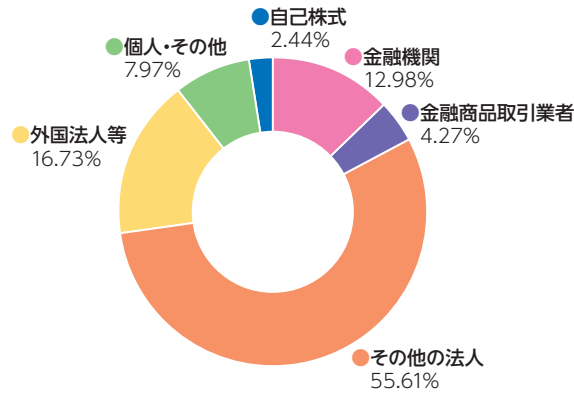
発行可能株式総数 54,000,000株
発行済株式総数 28,800,000株
株主数(単元未満株主を含む) 3,814名

大株主

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
日本たばこ産業株式会社	15,398,800	54.80
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	2,153,000	7.66
立花証券株式会社	921,800	3.28
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	832,000	2.96
JEFFERIES LLC-SPEC CUST AC FBO CUSTOMER	512,200	1.82
GOLDMAN SACHS INTERNATIONAL	316,818	1.12
BNP PARIBAS LONDON BRANCH FOR PRIME BROKERAGE CLEARANCE ACC FOR THIRD PARTY	296,400	1.05
MSIP CLIENT SECURITIES	231,979	0.82
鳥居薬品従業員持株会	219,415	0.78
株式会社三井住友銀行	213,600	0.76

(注)持株比率は、自己株式(701,068株)を控除して計算しております。

所有者別株式分布状況



株主メモ

事業年度 毎年1月1日から12月31日まで
定時株主総会 毎年3月
基準日 定時株主総会・期末配当：毎年12月31日
中間配当：毎年6月30日
公告方法 電子公告(https://www.torii.co.jp/)ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。
株主名簿管理人及び特別口座の口座管理機関 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
郵便物送付先(電話照会先) 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 TEL:0120-782-031(フリーダイヤル) 取次事務は三井住友信託銀行株式会社の本店及び全国各支店で行っております。

住所変更、単元未満株式の買取等のお申出先について

株主様の口座のある証券会社にお申出ください。
なお、証券会社等に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

未払配当金の支払について

株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

財務情報の詳細は当社IRサイトをご覧ください。 [鳥居薬品 IR 検索](https://www.torii.co.jp/ir/index.html)
<https://www.torii.co.jp/ir/index.html>

